

めざせ生徒会長

打瀬中で生徒会役員選挙



生徒会役員と聞くとどんな人物をイメージするだろう。昔は「級長」ということばがあった。体力もあり、成績も良く、品行方正で成績優秀、正義感が強く誰もが一目置く。こういう人物がいれば「いじめ」などの問題も起こらなかつただろう。生徒会役員、あるいは生徒会長と聞くと、ついそんな人物像を考える人も多いだろう。打瀬中の生徒会ではどうだろう。現代中学生の生徒会選挙を取材した。【松村守康】

現代の中学校生徒会役員は「立候補による公開討論会と生徒全員による投票」という民主主義的な方法で選ばれる。なるほど民主主義の予行演習のような機能もあるのか。「級長」は年寄りのノスタルジーだったようだ。しかし、将来ベイタウンを背負う中学生がどんな意識で役員を選んでいるのかは大いに興味がある。早速取材を申し込み、選挙戦をレポートさせていただいた。折しも国会では民主、自民両党の党首選びが行われ総選挙も近いという。果たして大人の選挙は中学生の模範となるだろうか。

中学校の生徒会は毎年2学期の始めに改選が行われる。つまり生徒会長をはじめ役員の任期は1年だ。役員は各学年にあるが、生徒会長は2年生の秋に選ばれ3年生の秋までが任期だ。今年も例年通り9月半ばに公示され立候補の受付があり、9月28日までの選挙戦がスタートした。

選挙期間中、立候補した生徒たちは約2週間の間、毎朝登校してくる生徒を昇降口



約2週間続く毎朝の選挙運動。立候補者とともに推薦人の3年生も街頭(?)に立つ。

で待ち受け「よろしくお願いします」と声をかける、これが選挙運動にあたる。そして投票日の9月28日には立ち会い演説会も。アリーナに集まった全校生徒を前に「僕が役員になったら…」と目標を述べ、さらに推薦人(3年生)が「彼は責任感が強く…」と推薦理由を述べてアピールする。聞いていると中学生の主張はとてもしっかりしていると思った。何よりみんな主張が具体的に、大人たちが抽象的なことを言って主張

新役員の選出を抑えた9月21日。今年度の生徒会長をつとめた本多君に感想を聞いた。

— 生徒会長に立候補したのは何故？

小学校時代は学級活動にも余り縁がなく、どちらかと言えば引込み思案な性格だったと思います。でも中学に入って変わらなければいけないと思って勇気をだして学級委員をりました。たまたまそのとき評価してくれる先生がいて、みんなのために役立つことが楽しくなり、生徒会役員に立候補しました。自分が立候補した時に応援してくれた仲間や1年間一緒に働いた生徒会のメンバーにとっても支えられとても感謝しています。仲間を大事にすることを覚えました。

— 打瀬中の生徒会ではどんなことが問題になっているの？

生徒会で毎年のように要望を受けるのは「制服」と「文化祭」です。制服は他の制服を着ている学校の子をみて、あこがれのようなものがあるのかも知れません。文化祭は打瀬中にはないのでやりたいという要望は投書でもよく出ます。しかし規模が大きくなった打瀬中では場所や時間の問題もありむずかしい。ただできない理由をきちんと広報しなかったことは残念です。

— 次の生徒会に引き継ぎたいことは？

千葉市の中学が参加する生徒会長の会議に出席したとき、他の中学が地域とのつながりをとても大事にした活動していることを知りました。後輩には地域とのつながりのある活動をもっとしてもらいたいと思います。



千葉市選挙管理委員会より借用の投票箱を使った投票場風景

をばかしているよりも余程いい。

そして最後に教室に帰って投票。教室前にはすでに選挙管理委員会(これも生徒で組織する)が投票箱(なんと本物!千葉市の選管から借りてきたそうだ)を設置し、さらに立ち会い人を置いて不正がないか監視する。しかも投票は五月雨式などではなく、全校放送で時間を合わせ一斉に投票を開始する。

さて、注目の開票結果は? 実はこの記事を書いている9月29日時点ではまだ結果は不明だ。この記事の締め切りを過ぎた10月日の月曜朝に公表されるそうだ。



こちらは1年間の役目を終えた前年度の生徒会役員。うしろにあるのが生徒会室。



緊急レポート 「ゴミ空気搬送システム」は有料化？

ベイタウンのゴミ処理システムをどうするかについての「話し合い」(?)が9月22日、29日の2回に分け午前10:00から千葉県企業庁の主催で各マンション管理組合理事を対象に行われました。約50人ほど集まった理事を前に、企業庁と同席した千葉市の担当者は、ゴミ処理システムは毎年1億円近くの赤字を出している。存続させるために各戸あたり月950円程度の負担も考えていると話しました。ゴミ空気搬送システムはどうなるのでしょうか。【松村守康】

会議で出された1ヶ月950円という数字の根拠は次のようなものです。

- ゴミ空気輸送システムは千葉市が一般のゴミ収集でかかる経費に相当する金額を負担しているが、システムの運用費を差し引くと約9500万円/年ほどの赤字になる
- その他に5年～10年に1度程度の大規模修繕では数億円程度の金額がかかる
- ゴミの空気搬送システムは最近のゴミの資源化、減少で時代に合わなくなってきており、分別収集の流れにも逆行している
- 取りやめる自治体が多い
- 年間9500万円の運用費の赤字をベイタウンの住民全戸で均等割すると1ヶ月約950円という数字になる

つまりこの説明では、数年から10年の大規模な改修に伴う費用は今後受け継ぐ千葉市が持つので、運用にかかる赤字分の9500万円/年を住民で負担してもらえないか、という提案のようです。

950円という数字が出てきた以上、それが受け入れ可能なものかという声もあります。実際会議でも950円でこのシステムを

維持できるなら賛成という声もあったそうです。

さらに、システムのメンテナンス費用の無駄を省き行政の負担を増やせば減額闘争も可能で、もっと安い金額になるのではないかと、という声も出そうです。確かに、他に道がなく、この快適なゴミ処理システムが維持できるならマキマム950円/月なら払うという人もいます。

ここまでは仮に受け入れることになればという話ですが、しかしこれは考えてみるとおかしな話です。私たちはこのゴミ処理システムがあることを価値のひとつに近隣よりも高いベイタウンのマンションを購入しました。今になって大家が変わるので維持費を値上げされると言われても、これは行政側の計画の見込みの甘さによるもので、そのツケを何故住民が払わなければならないのかと思います。そう考えれば月額1000円弱でも道理に合わないお金は払えないと考える人は多いでしょう。例えば金額の交渉になるにしてもこの怒りの分をどう評価するかで大きく変わってきます。そうなると

今は950円と言っている赤字の中身や、さらに今後のゴミ処理システムの予想される運営費も細かく精査してみないと他にもどこかに「甘さ」が潜んでいるかもしれません。

ただ、いくつもの選択肢があれば住民の意見が分かれるのは当然です。役所は住民同士のその意見の違いを突いて、自分たちの思惑に沿った解決策を模索するでしょう。

こう考えれば今は管理組合が個別に企業庁から説明をうけ、それぞれが反対賛成などと判断するのは得策ではありません。なによりも住民がもっと話し合い一致して行政に当たる必要があります。私たちはそのための組織として「ベイタウン街作り協議会」を作った筈ですが、今回の会議では残念ながら企業庁の担当課長でさえその存在や役割を認識していなかったようです。協議会は住民の意見を広く聞き、その課程で一本化した住民の意見を出す活動をするのが急務だと思います。

facebook ページで速報を掲載中です。
<http://www.facebook.com/BaytownNews/>



シャークスが関東大会3連覇!!

少年野球チーム「磯辺シャークス」がこの夏の関東大会で優勝した。昨年一昨年と続けての優勝なので大会史上初の3連覇だそう。もちろん4連覇、5連覇も夢ではない。この大会では全国大会はないので、レベルの高い関東大会での優勝は全国でも強豪チームになる。大変な活躍だ。実はこのチーム、名前には磯辺を冠するがメンバーの多くはベイタウンの子どもたちだ。大会で優勝したAチーム(6年生)の監督、大木さんもベイタウン在住という。そのシャークスがメンバーを大募集中している。シャークスは多くの小学校の子どもが集まるので、普段の学校生活にない刺激が楽しいそうだ。君も関東の強豪チームで活躍してみよう。

練習は小学4年生以下は、磯辺第4小学校。小学5年生以上は、磯辺第1小学校か花園グラウンドだ。

見学・体験はいつでもできる。

ベイタウンからは、原則としてコーチが練習場所まで帯同しているので低学年でも安心して参加できるとのこと。

連絡、問合せ：木村 義昭 (代表) Tel: 2 7 7 - 0 1 0 6



打瀬中 音魂祭シーズンはじまる

今年も打瀬中恒例の音魂祭(クラス対抗合唱コンクール)の練習がはじまった。例年通り2学期のテストが終わり、今打瀬中学校では朝の授業前、昼休み、放課後は若い澄んだ歌声で満たされる。昨年も取材させていただいたが、このコンクールは打瀬中では体育祭とならぶメインの行事だ。合唱と聞くと男子中学生は苦手ではという方もいるかも知れないが、それは失礼ながら「古い!」。現代の中学生は男子も女子も音魂祭に燃える。特に3年生にとっては受験前の最後の一大イベント。しかもクラスの名誉がかかっている。取材で放課後の教室に行っても照れることなく元気に揃ったハーモニーを聞かせてくれる。

ベイタウンニュースでは今年も打瀬中学校の協力を得て、学校内での練習の様子や本番の千葉県文化会館でのコンクールの様子をお伝えします。中学生のみなさん、取材に行ったときは声をかけてね。

学校内での練習や速報はベイタウンニュース公式 facebook ページでもお伝えしています(誰でも見られます)。

<http://www.facebook.com/BaytownNews/>



第21回ベイタウン音楽会「ウィンターコンサート」出場者募集

ベイタウン・コア恒例の12月クリスマスシーズンのコンサート出場者を募集しています。
音楽会日時：12月16日(日) 11:00～17:00
場所：ベイタウン・コア 音楽ホール
内容：ピアノ・ヴァイオリン他の楽器、声楽・合唱などソロでもアンサンブルでも
出場申し込み先：阿曾 TEL/FAX：211-0273
受付期間：10/4(月)～10/31(木)ですがいっぱいになり次第締め切らせていただきます。

剣友会(打瀬一心会)が合同大稽古会を開催 会員も募集中

街角でときどき見かける子ども剣士。小学生でも凛としたその姿はまさに日本男子・大和撫子です。この子たちは剣友会(打瀬一心会)の剣士です。

その打瀬一心会が9月29日(土)、海浜打瀬小アリーナに近隣の剣友会剣士を招き大稽古会を開きました。小学生だけの稽古会ですが、子ども剣士だけで89名。大人も合わせると100名を優に超す剣士が集まりました。防具と竹刀をもち、鋭い眼差しでインタビューに応じる子どもたちには大人といえどもこちらが気後れるほどの圧力があります。

打瀬一心会の練習日は毎週水曜日夜7:00～9:00(打瀬中学校)、土曜日夜2:30～4:00(海浜打瀬小アリーナ)、土曜日夜6:00～9:00(美浜打瀬小アリーナ)の3カ所で行われています。見学も可能。連絡は保護者会：辻子(つじこ)さん TEL:043-309-7341 まで



ベイタウンニュース公式 facebook ページもよるしく

ベイタウンニュースの facebook ページを見ている方は35～44歳の年代が30%と最も多く、性別は男性・女性ほぼ同じです。facebook ページは下記 URL で、どなたでもご覧になれます。
<http://www.facebook.com/BaytownNews/>

10月のコア・イベント

10月20日(土) わくわくおはなし会 10月の常設お話

日時：10月20日 第3土曜日 10:30から
場所：ベイタウン・コア講習室
予約不要 途中入場できます。
今月もわくわくするお話を用意しておまちしています。
年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！
予約は不要です。読み手も募集中 見学大歓迎！
ブログ更新中・見てね** <http://waku.makusta.jp/> **
お問合せ先：井上 (043-211-0188 wak2@yahoogroups.jp)

10月27日(土) 寺子屋工作ランド「木の実ふえ」

日時：10月27日 第4土曜日 9:30から11:30
場所：ベイタウン・コア工芸室
「木の実ふえ」
持ってくるもの：小刀(あれば)鉛筆、定規、はさみなど工作用具
参加費：50円(保険料)

第3回 コアフェスタのお知らせ

ベイタウン・コアフェスタが下記の予定で開催されます。イベントの詳しいプログラムは11月号の紙面でお知らせしますが、今月号ではフリーマーケット、子ども将棋大会、音楽ホール出演者の申し込み方法をお知らせします。

フリーマーケット出店募集(11/17、18)

参加資格：ベイタウン在住の方
出店日時：11/17(土)、11/18(日) 10:00～16:00
募集出店数：34店(1日17店)
出店場所：ベイタウン・コア 中庭(昨年と同じです)
参加費：無料(なるべくキャンセルはないようお願いします)
申し込み：mazmbtn@gmail.com(松村)までメールでお申し込みください(先着順です)。

「こども将棋大会」めざせチャンピオン(11/18)

参加資格：ベイタウン在住の小学生
日時：11/18(日) 午後1:00～3:30
募集人数：32人(トーナメント方式)
場所：ベイタウン・コア 工芸室(昨年と同じです)
参加費：無料
申し込み：211-0918(高田)まで電話でお申し込みください(先着順です)。
募集締め切り：11/13(日)まで

コアフェスタでの音楽ホールの出演者を募集します(11/17)

第3回コアフェスタで開催されるコンサートへの出演者を募集します。ファツィオリの演奏他、楽器の演奏、声楽等演目は問いません。どしどしお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。
出演日時：11月17日(土) 時間は未定
場所：コア音楽ホール
連絡先：tel/fax 276-3878 ymogaki@k4.dion.ne.jp 大垣

映画「うまれる」上映会のお知らせ

映画「うまれる」は4組の夫婦の出産、妊娠と向き合う姿を写したドキュメンタリーです。
大人も子供も自分が生まれてきたことの素晴らしさを感じてもらえればと思います。
申込HP：http://www.facebook.com/1/fAQHpZgM7AQH_6ErgXKGhvAk9f_fDCQWnT-9HdZZzrNCVQ/umareru-mihama.jimdo.com/
開催日：10月27日(土) 10時開場 10:30上映開始
料金：前売：大人1000円/当日：大人1200円、子供500円
会場：Y'Sバイキングレストラン
主催：UA千葉「うまれる」実行委員会
美浜上映会代表 山口(rudao526@gmail.com)

第109回ファツィオリの会(コア文化振興基金後援事業)

日時：10月21日(日) 9:30～11:30
場所：ベイタウン・コア音楽ホール
フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用ご希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きにきて頂くのは、自由です。
最新の情報は<http://www.baytown.ne.jp/core/>をご覧ください。
申込締切：10月14日(日)
申込先：TEL & FAX 043-376-266(高井)

第110回ファツィオリの会は都合により11/11(日)の開催になります。こちらに出演をご希望の方は下記にお知らせください。

第110回ファツィオリの会
日時：11月11日(日) 9:30～11:30
場所：ベイタウン・コア音楽ホール
申込締切：11月4日(日)
申込先：TEL & FAX 211-0675(小野寺)

ベイタウン朝市

皆さん、2ヵ月に1回ほど、ベイタウンで開催されている朝市に行ったことはありますか？かく言う私もこれまで1度も行ったことがありませんでした。次回は、10月20日(土)に開催されるとのこと。主催している幕張ベイタウン商店会会長の山根さん(ギャラリー キキ店主。ベイタウン在住)と、朝市の事務局の竹見さん(パティスリー タルブ店主。真砂在住)のお二人にお話を伺いました。【板東】

朝市が始まったのは、2010年5月22日のこと。当時は、既に春(5月)のベイタウンまつりと、夏(8月)のベイタウン夏祭りはベイタウンの風物詩として定着していたが、商店会の元気をアピールし、ベイタウンにさらなる賑わいをもたらそうと幕張ベイタウン商店会が企画して開催された。当初は、2ヵ月に1回、第3土曜日の朝ということで進められたが、夏は夏祭りがあること、暑すぎるのでスキップしたり、冬場も人があまり集まらなかったりで、試行錯誤の末に現在の2、4、6、10、11月の開催に落ち着いてきているとのこと。企画時には商店会内部でも「ベイタウンに似合わない」など、色々意見があったが、竹見さんは「逆に、ミスマッチな所もおもしろいのでは？」と考え、取り組んだそうだ。

幕張ベイタウン商店会のお店だけでなく、「街づくり」と「千産千消(地産地消)」のコンセプトに共感してくれる志のあるお店が厳選され、毎回約40店舗が集い、市場を形成する。千葉県農産物、水産物や千葉県他の各種特産品が集まり、タコ焼きなどの模擬店が賑わいを生んでいる。中には、無料法律相談なんてユニークな出店(?)もある。さらに、コンセプトに共感した幕張総合高校のサッカー部員やOB達によるミニサッカー教室も隣接の会場で開催され、子どもを連れた家族連れを呼び込む工夫もしている。買い物をしてくれた人を対象に、ご存知ベイタウン・ラーメンや

各店舗の目玉商品を景品とした無料抽選会も開催される。このような努力もあって、今では、ベイタウンだけでなく、真砂地区や磯部地区からの常連も含めて毎回500~2000人の来場者があり、「次はいつですか？」と次の開催を楽しみにしてくれている人も多いと言う。開催日には、朝市の売上だけでなく、幕張ベイタウン商店会の各店舗も普段より売上アップという相乗効果ももたらしている。開催者側の苦労話としては、なま物を扱う店もあり、天候の影響を受けるため、直前にならないと出店者が確定しないことだそうだ。

ファーストウィング夏祭り 2012 開催!

夏休み最後の土曜日の9月1日にファーストウィングで夏祭りが開催されました。お祭りの様子と、お祭りを取り仕切った役員の方のお話をお届けします。【味岡】

終わってみれば、焼きそば330パック(63K)、焼き鳥約400皿(1200本)、フランクフルト約400本、ミニカレー250杯、カキ氷約290杯など、用意した食べ物、飲み物をほぼ完売。ファーストウィングの世帯数410住居から考えてもマンション単体の販売実績としてはギネス級ではないでしょうか。猿回しに関してはギャラにお金が掛けすぎ?とか、万一お子さんに怪我をさせたらどうしようとか、近くで食品を売るのは衛生面では大丈夫?とか、いろいろ心配はありましたが大成功でした。



次回で14回目となる朝市は、『まくはりスポーツフェスタ(9:00~15:00)』と併催となるので、これまでの会場であるベイタウン・コア横の広場から、打瀬三丁目公園(通称スポーツ公園)に場所を移して開催されるため、常連さんは注意が必要だ。常連さんも、初めての皆さんも、10月20日(土)には、何時もより少しだけ早起きして、打瀬三丁目公園に足を伸ばしてみよう。

昨年はお祭りが「自粛」だったためにお祭りに関する役員の引継ぎはほぼ皆無、また、役員は全員が主催者として関わった経験もなく、手探りでスタートでした。ただ、お祭りの目的が「こどもの楽しい思い出づくり」と明確に定まっていたので、迷いはありませんでした。喜んでいる子どもたちを見て、それを親や近所の大人たちが一緒に喜んでいる姿(これが今回のお祭りのコンセプトです)、があって、これで共通の輪=コミュニケーションがさらに育つといいな、みたいなことを考えてました。

(ファーストウィング管理組合役員談)

まるごみ 12 in 千葉 に参加しました

9月17日、海浜幕張駅前からQVCマリンフィールドまでを歩きながら清掃する「まるごみ」のイベントに参加してきました。【金】

「まるごみ」とは、まるごとごみ拾いの略。2006年に浦安で発足したNPO法人まるごみJAPANが行っている全国規模の清掃活動で、当日は幕張メッセで開催されていた「エコメッセ」の企画の一つとして行われた(ベイタウン商店会とベイエフエムもタイアップ)。

朝の9時30分に海浜幕張駅南口広場花のピアトリー前に集合。参加者にはごみ袋

(赤が燃えるごみ、青は粗大ごみ)と、まるごみのネームの入った軍手が配られ、いざQVCマリンフィールドへ。日陰のない炎天下、ごみを拾い始めると、次から次へと見つかる。たばこの吸い殻、ペットボトル、空き缶、はたまた自転車の車輪まで捨てられていた。一見掃除が行き届いて見える幕張新都心エリアに「こんなに!」という印象だ。老若男女100人以上の人が汗だくになりながら、ごみを拾う姿に頭が下がる。

10時半過ぎ、ゴール地点のQVCマリンフィールドでは、ずっしりと重い収穫(!?)を手にした参加者が集まりはじめ、ごみをスタッフに渡すと、当日行われるアメフトの試合チケットやグッズなどが当たる抽選会が行われて解散。本当にお疲れさまでした。その後参加者はアメフトの試合観戦へ、場外で行われているダンスパフォーマンスのステージへ、「千(地)産千(地)消」の模擬店へ、思い思いの休日を楽しんだ。



今年の『ファーストウィング夏祭り』の「隠し玉」は流しそうめん。全長約7mを駆け下りるそうめんに子供たちは大喜びでした。